



泉穂の
いまどき
恋愛
講座



私は幼稚な女を、どうしても好きになれない。あるいは、無邪気を装う女、と言ってもいいかもしれない。先日など、テレビを見ていたら、30代で、しかも母親であるにも関わらず、ミックスマウスが大好きで、ミックグッツをコレクションしているという女性が登場してきて、私は腰を抜かして驚いてしまった。つねづね私たちは成熟していない人種だと世界各国から非難されてきたけれど、まさにその通りだと思ってしまう。

さらについ最近、20代後半のヒトヅマが近所の八百屋に買い物に行った際、「お嬢さん」と呼ばれてとても嬉しかった、と喜色満面で語るという場面にも遭遇した。
たしかに、実際の年齢よりも若く見られることは素敵なことだ。私だって「29歳には見えませんね」と言われれば不愉快ではないし、「ありがとう」と答えるかも知れない。でも「お嬢さん」と呼びかけられたことは、ここ数年、ないと思う。なぜなら、そう呼びかけられることを、私が臆全体で拒否しているからだ。
ところが「お嬢さん」と呼びかけられたことを嬉々として語った彼女はどういうと、ファッション、喋り方、発散している空気などのすべてにお

いて、成熟した要素にことごとく欠けていた。彼女は全身で「お嬢さん」と呼ばれることを欲しているのだ。だから八百屋のおじさんは、そう彼女を呼び、私は人々からはお嬢さんとは呼ばれないという訳。
もう一つ、極めつけの話がある。

私の男友達が、社内のOLからアプローチをされた時、彼女が口にした言葉は「私のお兄さんになってください」だったと言う。彼女の年齢は26歳。いまどき、高校生の女の子でも、こんなセリフは言わないだろうと、私は暗澹たる気持ちになった。「気持ちワルイ女ね」と私は率直に彼に言った。それから「で、あなたはお兄さんになってあげると約束したの？」と訊いてみた。彼は小さな声で答えた。「たしかにぞっとしたけどなあ。恋人になってくれって言われた訳じゃないし、冷たくするのも大人げないような気がして・・・」
そうなのだ。「お兄さんになってください」と無邪気に言われれば、「いやだよ」とは答えにくい。彼女はあなたのあたりを知っているのだ。これはとてもズルイやり方だと思う。彼に近づきたいのなら、堂々と誘惑するべきだ。彼をどきまぎさせてやったらいい。でも、罪のない顔をして、「私、あなたみたいなお兄さんが欲しかったの」とか、「相談ののってください」なんて言葉で誘うのは、まったく計算高いし、しかも恥知らずな行為だと思ふ。

これを読んでいる男性諸君。こういう女の子の作戦にひっかかっては、絶対にいけない。彼女がいくら上目遣いで、可愛くあなたを見たとしても、本当に彼女が無邪気で可愛い女

プロフィール 1965年生まれ。
同志社女子大学卒、(株)電通プロックス勤務を経て、現在コピーライター。広告のほかFMラジオ番組のシナリオや出演もこなす。著書に「ありふれた無邪気が罪になる」(PHP研究所)、「キスマで、待てない」(大和書房)など。

MARUOKA IZUHO

である可能性など、ほとんどないのだから。

たぶん彼女は、最初の数回は「妹的」にあなたに振る舞い、そのうちこう言い出すに違いない。「やっぱりあなたのこと、お兄さんとは見れない。だって、好きになっちゃったんだもの」とか何とか。ああ、もう、はまった、というやつである。もしくは、彼女はあなたの方から「僕、君のこと、妹だなんて思えないよ」と言わせるように、少しずつ色仕掛けを始めるかもしれない。これも、はまったというやつだ。男たちはこういつた、私たちがから見れば、見え透いた作戦にも、結構まんまとひっかかっているようだから、ぜひ忠告しておきたいと思う。

恋愛において、女の子の方から声をかけるのは、大賛成。でも「お兄さんになって」と「相談ののってください」だけは、もう卒業しようよ。それから年がいもなく、可愛く見せ

ようとすることも、母親であるにも関わらずミックグッツをコレクションすることも、八百屋で「お嬢さん」と呼ばれて無邪気に喜び、そのことを臆面もなくみんなに披露するということも。すべて、ちょっと冷静に考えれば恥ずかしいことだと解かるはずである。

世の中に、もっとマチュアな女が増えてくれたらいいのに、と思ふ。20代後半で男と手をつないで歩くなんてことはせず、新婚旅行で悪趣味なベアルックを着ることも拒否する女。魅惑的で、瞳の動きだけで男を誘惑してしまえるような女。男友達も女友達もたくさんいて、落ち着いた声で話し、会話が豊富で。そんな女が増えて欲しいと思う。あるいは、女の子たちは、そういう女を目指して欲しいと思うのだ。

